

# 超伝導コイル構造解析支援システム(ANSYS)の保守業務

## 仕様書

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構  
那珂フュージョン科学技術研究所  
ITERプロジェクト部 超伝導磁石開発グループ

## 1. 件名

超伝導コイル構造解析支援システム(ANSYS)の保守業務

## 2. 概要

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構（以下「QST」という。）は、ITER調達活動においてITER超伝導コイル及びサポート等の構造・応力解析を行い、それらの構造健全性の確認を行っている。

本件は、ITER超伝導コイル及びサポート等の構造・応力解析の解析に使用するANSYSが正常に機能し、かつ、維持されることを目的とし、そのために必要な保守について定めるものである。

## 3. 業務範囲

- (1) プログラム保守
- (2) ソフトウェアのバージョンアップ
- (3) ANSYS適用例の紹介及び関連論文等、最新の技術情報の提供
- (4) 技術相談

## 4. 対象ソフトウェアと計算機システム

ソフトウェアが稼働する計算機システムと保守対象ソフトウェアは、以下に示すとおりとする。

- (1) ソフトウェアが稼働する計算機システム： Windows PC
- (2) 保守対象ソフトウェア

ANSYS Mechanical Enterprise-TECS	1タスクライセンス
ANSYS Mechanical CFD-TECS	1タスクライセンス
ANSYS Mechanical Pro-TECS	1タスクライセンス
ANSYS Electronics Premium Maxwell-TECS	1タスクライセンス

\*TECS: Technical Enhancements and Customer Support

## 5. 実施場所

茨城県那珂市向山801-1

QST 那珂フュージョン科学技術研究所 第1工学試験棟居室棟

## 6. 実施期間

令和8年4月1日から令和9年3月31日

## 7. 保守作業内容

- (1) プログラム保守

当該バージョンに含まれる障害の発見と報告及び障害発生時の原因究明と助言を行うこと。プログラムのバグが原因である場合は修正版プログラムを無償にて提供すること。

- (2) ソフトウェアのバージョンアップ

プログラムが改訂された場合は、改訂版プログラム（USB等の記録媒体）とその関連資料を提供すること。

(3) ANSYS適用例の紹介及び関連論文等、最新の技術情報の提供

(4) 技術相談

プリ/ポスト処理プログラム及びANSYSプログラムの機能、操作、使用法、改良及び補修等に関する技術的質問について、技術情報を提供し、電話、FAX、E-mail、面談等による助言、援助を実施すること。

## 8. 提出書類

再委託承諾願 (QST指定様式)

提出時期：作業開始2週間前まで

部数：1部

※作業の一部を委任・下請けに出す場合。

※再委託承諾願は、QSTが確認後、書面にて回答する。

## 9. 検査条件

QST担当者が、本仕様書に基づき保守が行われたことを確認したことをもって検査合格とする。

## 10. その他

本仕様に記載のない事項については、QST担当者と協議の上、解決を図るものとする。

以上